

五中だより 第8号

上田市立第五中学校



〒386-0003

令和3年10月26日

文責 宮澤 良雄(教頭)

上田市上野441

TEL 22-3076

4度目の正直！ 充実の県内1泊2日修学旅行



4月から7月、さらに9月に延期した修学旅行でしたが、10月に保護者の皆様のご理解をいただきながら、2泊3日を1泊2日に短縮し、さらに県内に限定して実施することができました。「宿泊したい」という3年生の願いをなんとか叶えることができました。天気も良く、素敵な笑顔がたくさん見られた充実の2日間でした。

1日目日程 (学年グループ別行動 A隊:1,5組 B隊:2,3,4組)

紙漉き体験【長和町・和紙の里】と職業体験【池の平ホテル&リゾート】の両方を交互に実施

2日目日程 (学級別行動)

1組	SORA Terrace (見学) → 信州フルーツランド (リンゴ狩り) 【昼食】 → 土雛製作 (体験) → 須坂動物園 (見学) → 学校
2組	フォレストアドベンチャー長野 (体験) → いこいの村アゼイリア飯綱 【昼食】 → SORA Terrace (見学) → 学校
3組	あずみのガラス工房 (体験) → 大王わさび農場 【昼食】 → 県民豊科運動公園 (着替え・講習) → ラフティング (体験) → 大王わさび農場 (おやつタイム) → 学校
4組	あずみのガラス工房 (体験) → 大王わさび農場 (散策) → 丸井発酵パーク 【昼食】 → フォレストアドベンチャー蓼科 (体験) → 学校
5組	フォレストアドベンチャー蓼科 (体験) → 佐久平プラザ21 【昼食】 → 軽井沢ガーデンファーム (いちご摘み体験) → トリックアートミュージアム・旧軽井沢銀座散策 → 学校



令和3年度 全国学力・学習状況調査 (3年生) の結果について

今年度の全国学力・学習状況調査の本校の結果と今後の指導についてお知らせします。

(1) 全体的な傾向

内容	結果
国語	全体では全国平均に比べ、やや低い状況にあります。 領域別では特に「書くこと」の分野に課題があります。問題別では「登場人物の言動の意味を考え内容を理解する」「文脈における語句の意味を理解する」の正答率が低かったです。
数学	全体では全国平均に比べ、やや低い状況にあります。 領域別では「図形」分野に、観点別では「数学的な見方や考え方」に課題がありますが、「数学的な技能」については全国値を上回りました。

(2) 調査結果をふまえ、これからの指導に生かすために

本校の生徒は、与えられた課題にまじめに取り組むことができます。反面、自ら課題を見出し、自分の考えを他者と共有しながら深めたり、自らの言葉でまとめたりする力がやや弱いと感じています。

今回の結果を受け、国語科では文学作品に対する読解力をつけるために、作品に迫る方法として、文章構造への着眼の方法、それと同時に、一文一語の意味、文脈上の役割などに目を向けさせることが必要であると考え、文章の構造よみや吟味よみ、また文章の要約といった学習活動を取り入れ、作品を丁寧に読み取る力の向上を図っていきます。また、書く力を伸ばすために作文指導も行っています。

数学科では今までの「いかにして解くか」から「いかにして解いたか説明できる」「なぜ間違いなのか説明できる」力をつけていくために、テスト問題に「説明する問題」を入れるようにしています。また、「説明する力」「伝える力」をつけるために授業の終末には振り返りカードに「わかったことをまとめる」時間を設定するようにしています。

また、どちらの教科においても、正確な音読や漢字の小テスト（国語科）、eライブラリを利用したドリル学習（数学科）といった基礎的な知識の定着を図る取り組みも行っています。そういった取り組みを継続しながら、個々の生徒が自分の意見や考えを持ち、ペアやグループ、全体で意見交換をしたり、考えを共有したりして「深い学び」につながるような授業を構想していきます。